

安全安心な連区をめざして

発行日：平成27年3月1日

発行者 朝日連区地域づくり協議会 広報委員会

役員会が開催されました

2月12日（木）に本年度のまとめと次年度の計画等を話し合うため、第5回役員会が開催されました。そこで話し合われたことや各部会の報告についてお知らせします。



役員会で話し合われた事

- ☆ 小学生対象のパンフレット「一宮市の子どもたちへ まちづくり？」の活用について
- ☆ 協議会会則の一部改正について
- ☆ 3部会と委員会の1年間の報告
- ☆ 平成27年度の役員について
- ☆ 役員の選出と事業の継続性について

◎ 総会開催について 3月27日（金）19時～ 南部公民館にて

生活安全部会のまとめ

初回のメンバー紹介（13名）を含め4回の部会を開催しました。前年度からの提言事項をもとに『交通安全・防犯・防災・廃棄物減量』等について話し合いました。その結果に基づいて、下記事項を次年度へ提言します。

- ☆ 通学路の街灯設置を部会、学校両面から市に要請したらどうか。
- ☆ 防犯・交通安全決起大会への、参加者人数を増やすにはどうしたらよいか考える。
- ☆ 交通立ち番は、全地域年1～2回日時を決めて行ったらどうか。（インパクトがある？）
- ☆ 29年度に提案事業交付金（事業に必要な経費）が予定されている。
（防犯カメラを設置したらどうかなど、28年度までに素案を作っては・・・）



福祉部会のまとめ

テーマは「敬老会と見守りネットワーク」で、11名（女性4名）の部会員が7回の会合で「敬老会」を中心に議論しました。

2年目の部会ということで、テーマを“あるべき敬老会”とし、部会として「報告・提言」を提出することを目的に進めました。部会員は、敬老会事業の実情が解らないため、評価情報を得る目的でスタッフとして参画し、実態把握、参加者評価を得ることから始め、議論の方向性を共有しました。総評価、個別評価・提言の各項目を箇条書きにまとめ、”あるべき

姿”へ多少なりの「提言内容」にすることができ、来年度の敬老事業に反映されることを希望します。

特に、今後の大きな課題に「参加率の向上策」が問われることになりました。

健康づくり部会のまとめ

部会員数 16 名、うち女性は 2 名という部会でした。健康づくり＝身体的な活動というだけではなく、心の健康も促進するようにと考え、さまざまな方向から連区の活動を見てきました。

高齢者の生きがい推進、学校外活動、公民館活動という三本柱のもと、今年度の教養講座・趣味クラブ・ペットボトルロケット・グラウンドゴルフ・アルミ缶アート・ホテルの観察会・ビーチボール・鮎つかみ・市民体育祭の諸行事について検証しました。

それ以外にも、スギちゃんの交通安全教室・敬老会・キソガワフユユスリカ・ニコニコふれあいバス・ふれあい食事会・地域クリーン活動なども話題にしました。

継続的に行われている事業が多く、それぞれの良さが発揮されていましたが、修正したり他の活動のアイデアが欲しかったりする部分もあり、次年度の「地域づくり」への提言としてまとめました。

広報委員会のまとめ

前年同様事業内容が具体的にわかるように写真を多く載せ、更に文面も参加者の感想がわかるようにインタビューを行って、記事が身近にそして立体的になるように心がけました。そして、出来るだけ参加者目線で作るようにしてきました。

来年度は、事業を実施するためにいろいろと準備している裏方の場面も取り上げたいと考えています。



【趣味クラブ紹介】

ピンピンコロ運動 玉野

【トピックス】朝日音頭の練習



棒体操（さわやかクラブ）



♪昇る朝日の名と共に

次号予告 1 年間を振り返って・大鏡餅奉納行事等